

# 第161期 中間報告書

2024年4月1日から2024年9月30日まで

証券コード 4613

## 株主の皆様へ



代表取締役社長

毛利 訓士

私たちは、塗料事業で培った技術と人財を最大限に活かした製品・サービスを通じて、人と社会の発展を支えます。

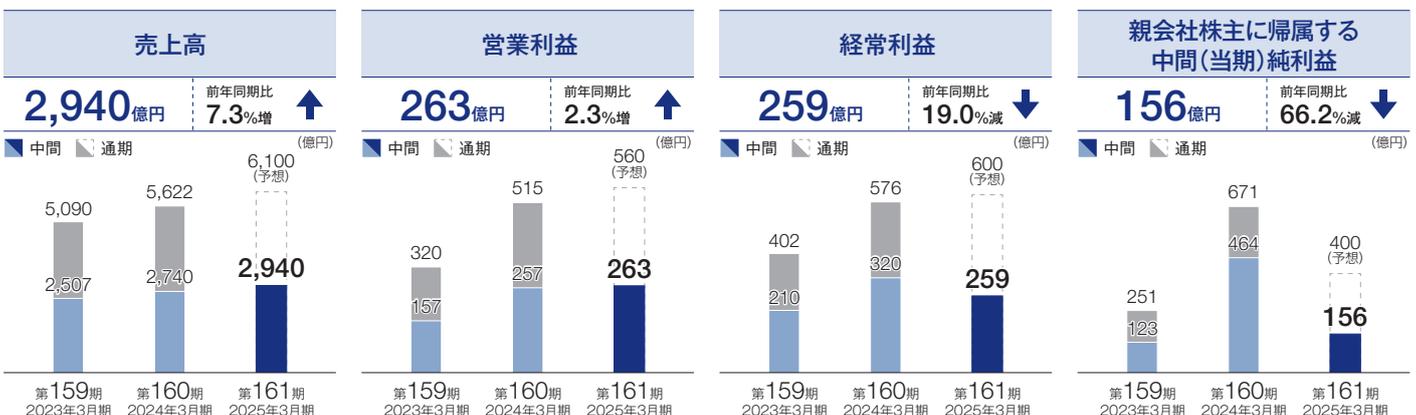
株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当期における世界経済は、欧米各国、日銀による政策金利の変更に伴う為替変動に加えて、地政学リスクの高まりなどの影響により、依然として先行きは不透明な状況が続きました。このような状況下、中国においては、景気の持ち直しの動きはみられるものの、不動産市場の停滞に伴う景気の下振れが懸念されています。欧州においては、インフレ圧力の緩やかな緩和を受けて利下げが実施され、景気の持ち直しの動きが見られました。その他の地域においては、景気は回復基調もしくは持ち直しの動きが見られました。わが国経済は、総じて景気は緩やかに回復していますが、持続的な物価上昇の影響を受けつつ、金利の上昇、ウクライナ・中東情勢の問題及び為替の変動などにより、景気の先行きに注視が必要な状況が続きました。

当社グループの当中間連結会計期間における売上高は2,940億57百万円（前年同期比7.3%増）となりました。営業利益は、固定費の増加があったものの、原価低減などの利益改善に取り組んだ結果、263億36百万円（前年同期比2.3%増）となりました。経常利益は為替差損の計上や超インフレ会計による正味貨幣持高に係る損失の増加などにより、259億96百万円（前年同期比19.0%減）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、前年に計上されていた一過性の特別利益の影響がなくなったこともあり、156億85百万円（前年同期比66.2%減）となりました。

以上の業績から、当事業年度の中間配当金につきましては、1株につき22円とさせていただきます。株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 決算ハイライト



さらに詳しい財務情報は、  
当社IRサイトをご覧ください。

<https://www.kansai.co.jp/ir/>



# SEGMENT OVERVIEW

## 地域別セグメント業績の概況

### 日本 Japan

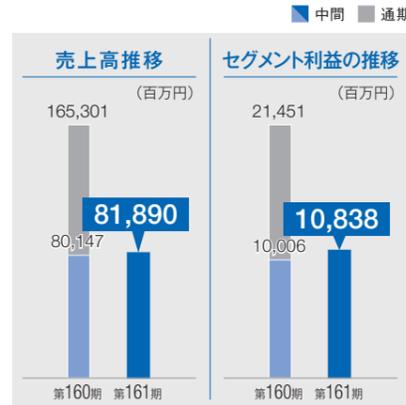
[売上高] **818億90**百万円

前年同期比  
**2.2%増** ↑



自動車分野では、一部自動車メーカーの生産・出荷停止や台風の影響で自動車生産台数が前年を下回ったものの、販売価格の改善に取り組んだ結果、売上高は前年よりわずかな減少にとどまりました。工業分野、建築分野、自動車分野（補修用）及び防食分野では、市況低調などの影響により販売を拡大できず、トータルで売上高は前年並みとなりました。船舶分野では、外航船向けの市況は好調に推移し、売上高は前年を上回りました。利益は一部の原材料価格が低下してきたことに加え、船舶分野の増収が寄与したことにより、前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は818億90百万円（前年同期比2.2%増）、セグメント利益は108億38百万円（前年同期比8.3%増）となりました。



### アジア Asia

[売上高] **335億30**百万円

前年同期比  
**4.1%減** ↓



中国においては、自動車生産台数は前年を上回ったものの主要顧客の需要は伸び悩み、売上高は前年を下回りました。タイ及びインドネシアにおいては、自動車生産台数の減少を受け、売上高は前年を下回りました。マレーシアでは、自動車生産台数が堅調に推移し、販売数量が伸びたほか、販売価格の改善に取り組んだことにより、売上高は前年を上回りました。利益は、自動車分野の減収の影響を受け、前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は335億30百万円（前年同期比4.1%減）、セグメント利益は51億57百万円（前年同期比8.0%減）となりました。



### インド India

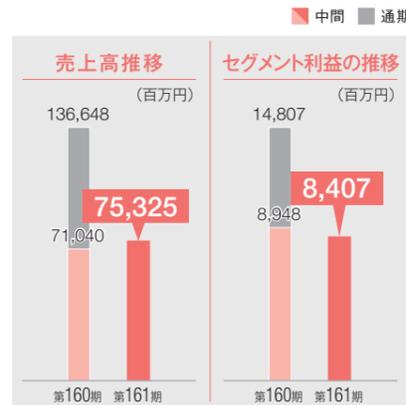
[売上高] **753億25**百万円

前年同期比  
**6.0%増** ↑



建築分野では、販売促進活動を推進するものの、市場環境の激化や低価格品へのシフトも進み、売上高は前年を下回りました。一方、インドの自動車生産台数は安定して推移しており、自動車分野の売上高は前年を大幅に上回り、インド全体の売上高は、円安による為替換算の影響もあり前年を上回りました。利益は、販売価格の改善に継続して取り組みましたが、人件費などの固定費が増加し、前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は753億25百万円（前年同期比6.0%増）、セグメント利益は84億7百万円（前年同期比6.0%減）となりました。



### アフリカ Africa

[売上高] **215億41**百万円

前年同期比  
**14.2%増** ↑



南アフリカ及び近隣諸国の経済は慢性的な電力不足やインフレ圧力により消費が低迷するなか、販売活動の促進に努め、売上高は前年を上回りました。東アフリカ地域では、度重なるデモや天候不順の影響などあったものの、売上高は堅調に推移しました。利益は商品ミックスの改善やコスト削減の取り組みなどにより前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は215億41百万円（前年同期比14.2%増）、セグメント利益は17億22百万円（前年同期比11.7%増）となりました。



### 欧州 Europe

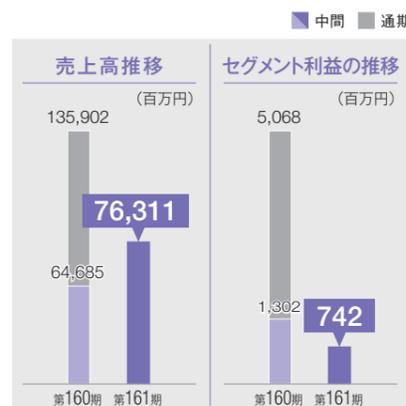
[売上高] **763億11**百万円

前年同期比  
**18.0%増** ↑



トルコでは、自動車生産台数は減少したものの、販売数量増、販売価格改善の取り組みにより、売上高は前年を上回りました。その他欧州各国においても、工業分野を中心とした堅調な需要と新規連結の影響により、売上高は前年を上回りました。一方で、利益は原材料価格が安定して推移したものの、インフレ影響による固定費の増加や、持分法による投資損失が増加し、前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は763億11百万円（前年同期比18.0%増）、セグメント利益は7億42百万円（前年同期比43.0%減）となりました。



### その他 Others

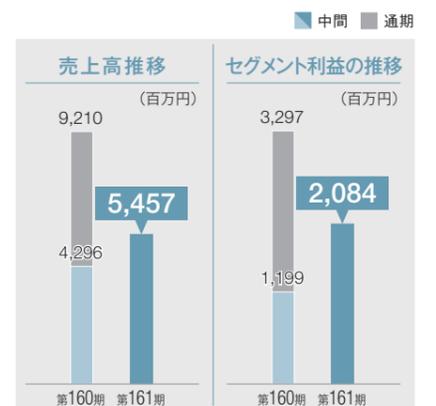
[売上高] **54億57**百万円

前年同期比  
**27.0%増** ↑



北米では、自動車生産台数が前年を上回り、売上高は前年を大幅に上回りました。利益については、増収に伴い営業利益が改善したほか、持分法による投資利益も増加したことなどにより、前年を大幅に上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は54億57百万円（前年同期比27.0%増）、セグメント利益は20億84百万円（前年同期比73.8%増）となりました。



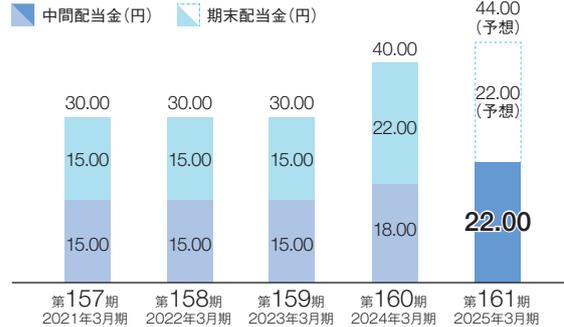
# 株主還元について

株主還元方針:M&A実行の場合を除き、フリーキャッシュフロー100%を目途に株主様へ還元いたします。

上記方針を実現するために、

- ①2023年度配当(1株につき40円)を出発点として、今後は増配または配当維持を継続いたします。
- ②余剰資金は自己株式取得に充て、株主様に還元いたします。現状の株価に満足せず、下落局面では機動的に実行をいたします。取得後の自己株式は消却、希薄化のリスクを防止いたします。

## ○配当金



## ●会社概要 (2024年9月30日現在)

創 立	1918年5月17日
資 本 金	25,658百万円
主 要 な 事業内容	塗料及び塗料関連製品とこれらに関する機器装置類の製造、販売、設計及び塗装の監理等
従 業 員 数	1,613名 (従業員数は就業人員であり、当社外への出向者を含んでおりません。)
グローバル本社	〒530-0001 大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツインタワーズ・サウス 28階
主 要 な 事業所	【事業所】 鹿沼、東京、平塚、名古屋、尼崎、小野、北九州 【開発センター】 平塚

## ●株式の状況 (2024年9月30日現在)

発行可能株式総数	793,496,000株
発行済株式の総数	186,938,970株
株主数	15,786名
大株主	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	25,968	13.89
日本生命保険相互会社	12,490	6.68
第一生命保険株式会社	12,485	6.67
JP MORGAN CHASE BANK 380055	8,694	4.65
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	7,878	4.21
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	5,860	3.13
関西ペイント交友持株会	3,776	2.01
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 385598	2,606	1.39
テイカ株式会社	2,547	1.36
野村信託銀行株式会社(投信口)	2,520	1.34

(注)1.持株数は千株未満を切り捨てて記載しております。  
2.持株比率は、自己株式(208株)を控除して算出しております。  
3.当社は2024年9月24日開催の経営会議審議に基づき、2024年9月30日付で23,482,500株の自己株式を消却しました。これに伴い、発行済株式の総数は、186,938,970株となりました。

## ●株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末 3月31日 中間 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎ 0120-094-777(通話料無料) 平日9:00~17:00(土・日・祝日等を除く)
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL ( <a href="https://www.kansai.co.jp">https://www.kansai.co.jp</a> )
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、その他各種手続きにつきましては、株主様の口座のある証券会社等にお問合せください。なお、特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。
- 未受領の配当金のお支払につきましては、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

## 中間配当金のお支払について

第161期中間配当金は2024年12月3日からお支払いいたしますので、同封の「中間配当金領収証」により、最寄のゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りください。また、銀行口座へ振込ご指定の方には、「中間配当金計算書」及び「配当金振込先ご確認のご案内」を同封いたしましたので、お確かめください。

## 単元未満株式の買取請求または買増請求について

単元未満株式(100株未満の株式)を所有されている株主様は、これの買取請求(ご売却)または単元株式までの不足分の買増請求(ご購入)により、単元未満株式を整理することができます。詳細は、株主様の口座のある証券会社にお問合せください。なお、特別口座に登録された株式につきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。

最新のIRニュースや適時開示情報等を、  
ご登録のメールアドレスにお送りいたします。

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

統合報告書を発行いたしました。当社の持続可能な価値創造に向けた方針と取り組みについてご紹介しています。下記URLまたはQRコードからご覧いただけます。

<https://www.kansai.co.jp/sustainability/library/>